

特別授業をご検討の先生方へ！

まち条紙芝居 & 「熟議」体験授業 のご案内

※「まち条」とは、「まちづくり基本条例」の略称です

授業の目標

- ・「まちづくり」を学ぶこと
- ・「熟議」を実践できるようになること

対象：小学4年生
(他学年でも実施可能です)

科目：社会科・総合的な学習の時間

時間：45分(ご希望に応じて設定可)

実施単位：各クラス単位(集合での実施も可)

必要な設備：ペン・ホワイトボード(又は模造紙)×グループ数



Q&A

Q.「まちづくり」ってなに？

A.「まちをよくすること」全てです！

自治会やPTA、NPOなど、まちをよくするために活動している市民がたくさんいます。
市民と市が、まちをよくするために共に活動するためのルールが、「まちづくり基本条例」に定められています。

Q.「熟議」ってなに？

A.合意形成のための「努力」です！

いろいろな方が共に「まちづくり」に取り組む際に、お互いの立場を尊重しながら対話を重ね、合意に向けて努力することを「熟議」といいます。

(問い合わせ)
伊丹市まちづくり推進課
連絡先:072-780-3533
担当:水野・松本・澤本

授業の流れ(45分で実施する場合)

1. 条例の概要説明(5~10分程度)

啓発パンフレットまたはスライドを用いて説明

2. 紙芝居「熟議」を上演(5分程度)

※「パブリックコメント編」「審議会委員編」も選択可

※まちづくり推進課HPで紙芝居の動画がご覧いただけます。



「熟議」編 あらすじ

主人公は小学生たち。テニスコートの利用時間を長くしてほしいという思いから、実現に向けて動き出します。周辺住民や、市役所職員から話を聞く中で、話し合いの大切さに気付いていきます。

3. 熟議を実践(30分程度)

予め設定した、賛否の分かれるテーマについて、議論を深めます。

(テーマ例:〇〇公園でボール遊びをしてもよいか・よくないか)

①シート記入

児童が自分の立場を決めて、その理由を考える。

②グループで意見交換

意見交換のなかで異なる意見や背景があることを学ぶ

③全体での意見発表

大人数での意見交換を体験する。

4. 授業の感想・まとめ(5分程度)

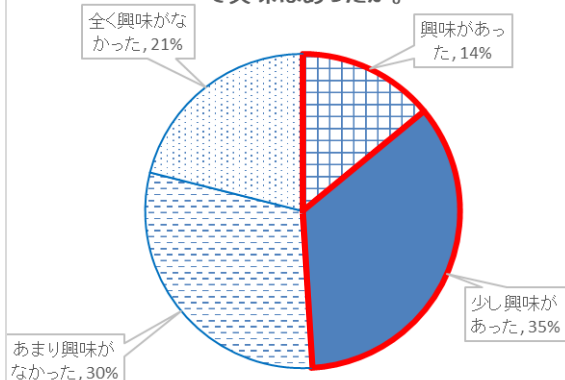
・授業の感想を聞く

・賛否のあった双方の意見について、職員がコメントする

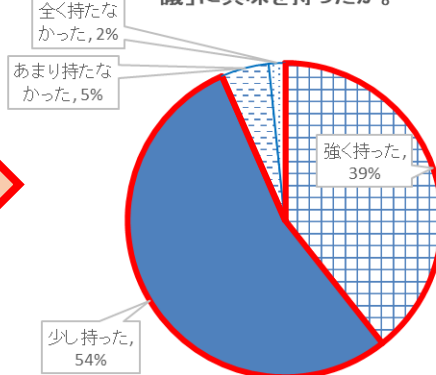
実施方法に関するご要望については、可能な限り対応いたします。お気軽にご相談ください！

アンケート結果(R6年度)

今まで「まちづくりのルール」や「熟議」について興味はあったか。



授業を受けて、「まちづくりのルール」や「熟議」に興味を持ったか。



授業の実施前後で、「まちづくりのルール」や「熟議」に興味のある児童の割合が、**49%**から**93%**に向上しました！
本授業の実施についてご検討いただけますと幸いです。

(問い合わせ)

伊丹市まちづくり推進課
連絡先:072-780-3533
担当:水野・松本・澤本